

「創業と事業化の支援を、さらに推し進めます」

独立行政法人中小企業基盤整備機構（中小機構）
関東本部 地域振興部長

渡辺 博



4月より、慶應藤沢イノベーションビレッジ（SFC-IV）の運営委員長に就任いたしました。よろしくお願ひ申し上げます。

SFC-IVは、平成18年3月の開設以来8年間、60社以上の起業家・企業の事業成長をお手伝いしてまいりました。現在も多数の方々にご利用いただいています。

SFC-IVの特色—この拠点に集ってくださる方々によって形作られる特色—は、ICT、ものづくり、ソーシャル/コミュニティ等、事業の対象分野が多岐に渡っていることとございます。練り上げたビジネスプランの具現化に邁進する慶應義塾大学の学生さん、湘南をより良くするための事業を営む方、ご自身の経験から事業の着想を得た方など、起業意欲のとても高い方々が集まってくることも特色とございます。慶應義塾大学、神奈川県、藤沢市、公益財団法人湘南産業振興財団はじめ、関係各署・各位のご理解、ご協力無くしては形成し得なかった姿とございます。ここに改めて厚く御礼申し上げます。

さて、最近の国の政策的な動きとしましては、小規模事業者に焦点を当てた政策が拡充されてきております。例えば、開業率を米国や英国並みの10%に引き上げるなどの政策目標が掲げられており、創業や事業の再出発を支援するための諸施策が展開されています。私ども中小機構もその一端を担っております。SFC-IVにおいても、創業前の方を開業準備段階からお手伝いするといった取り組みをしております。

創業や再出発後、事業を営む方々が事業を成長させていく、安定軌道に乗せていくためのサポートも、必要不可欠とございます。中小機構が所管するビジネス・インキュベーターでは、そうした『事業化』のお手伝いを一層推し進めてまいります。SFC-IVでは、インキュベーションマネージャーを中心に、関係各署・各位と引き続き連携を密にしながら、湘南地域の成長企業のさらなる輩出に取り組んでまいります。

皆様、引き続きよろしくお願い申し上げます。

SFC-IVの取り組み

スマートフォンアプリ開発コミュニティ『湘南 Apps!』を軸としたBIネットワーク構築支援事業

中小機構のビジネスインキュベーター（BI）ネットワーク事業に、SFC-IVをハブBIとした「スマートフォンアプリ開発コミュニティ『湘南 Apps!』を軸としたBIネットワーク構築支援事業」が、昨年（平成25年度）採択されました。この事業は、スマートフォンアプリ開発により、地域の活性化や、学生、研究者、起業家などの開発にかかわる人たちへの開発教育の提供と就労支援、地域密着のローカルに、または湘南発グローバルなベンチャー企業を創出することを目指しています。SFC-IVを卒業し地元藤沢市でシェアードオフィス「CS 湘南」を運営

している地域活性化協議会が、事業の実施者となり、SFC-IVはネットワークの核となるハブBIの役割を担っています。公益財団法人湘南産業振興財団が運営する湘南湘南インキュベーションセンターも参画BIとして参加し、SFC-IV入居企業でデジタルコンテンツ開発・ブランディングを手掛ける十八番も参画機関として協力しています。昨年度からの活動で『湘南 Apps!』発のアプリ「税金はどこへ行った?」、「防災アプリ・逃げる一と」が既にリリースされ、これまでに湘南地域のクリエイターコミュニティや『湘南 Apps!』ブランド創出などへの成果とるきっかけを創ることができました。今年度も、湘南地域のBIネットワークの構築に向けてさらに活動を続けています。

WHERE DOES MY MONEY GO? ... 税金はどこへ行った?

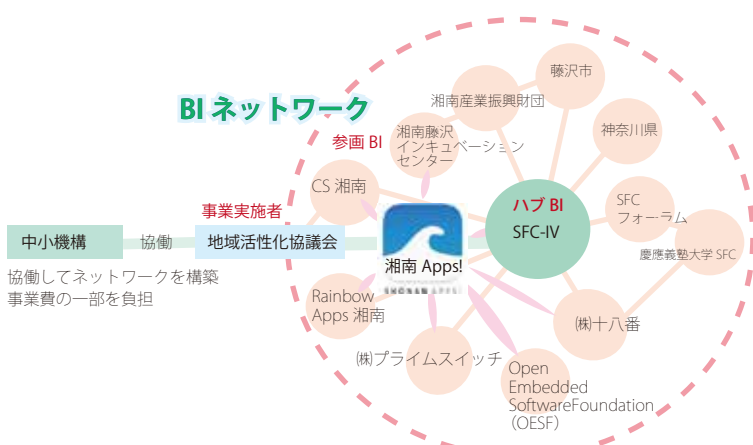


<http://spending.jp/#know>

防災アプリ・逃げる一と



<http://shonan.livinglocal.jp/nigeroute-howto/>



協働してネットワークを構築
事業費の一部を負担

湘南 Apps!

<http://shonanapps.com/>

facebook

<https://www.facebook.com/shonanapps>



<http://shonan.livinglocal.jp/nigeroute-howto/>